

所属	専門職大学院	職名	教授	氏名	古屋 龍太	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	精神保健福祉士課程:精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助技術総論						
専門職大学院	専門演習・実践課題研究・実践の省察と評価、事例研究4(地域・医療分野事例)、個別スーパービジョン、グループスーパービジョン、職場のメンタルヘルス、ソーシャルワーク面接技法、地域移行支援ソーシャルワーク、発達障がい理解と支援						
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科	精神保健福祉士養成課程:精神保健福祉の制度とサービス、精神保健福祉援助実習指導						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 個別スーパービジョンの展開		2017年4月～ 2018年3月	認定社会福祉士認証・認定機構のスーパーバイザーとして、同機構のツール・システムを用いた個別スーパービジョンを、前年に引き続き行った。専門職大学院修了生5名、現役生4名の計9名に対して、事前オリエンテーションと契約1回、個別スーパービジョン(60分～90分)6回、事後の振り返りグループスーパービジョン(240分)1回、計60回実施した(途中中断者2名)。テーマはそれぞれ異なるが、主に職場におけるマネジメント課題に焦点を当てた。				
2 作成した教科書、教材、参考書 『精神保健福祉援助実習(第2版)』		2018年1月	福祉臨床シリーズ編集委員会編、河合美子責任編集、弘文堂刊行の精神保健福祉士シリーズ第11巻。第1章「精神保健福祉援助実習の概要」1-16分担当執筆				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 ソーシャルワークの可視化をめぐる整理		2017年9月15日	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会/第16回日本精神保健福祉士学会学術集会(大阪府立国際会議場)の基調講演において、「ソーシャルワーク実践の可視化を考える 精神保健福祉士の可視化の試みを中心に」を主題に、「可視化(見える化)とは何か、自らのPSWとしての可視化の試み、可視化の方法とサイクル、ソーシャルワーク実践の可視化とは、の4点について専門職大学院におけるリカレント教育実践を踏まえて講演した。				
4 その他教育活動上特記すべき事項 グループスーパービジョンA		2016年6月～ 2017年3月	東京医療福祉協会主催、東京都委託研修の「医療社会事業従事者講習会」のグループスーパービジョンAグループを担当、都内医療機関MSW9名のバイザーに対して月1回、計10回のグループスーパービジョンを東京芸術劇場にて行う(開催日は以下の通り)。2017.6.21/7.19/8.23/9.20/10.18/11.15/12.20/2018.1.17/2.21/3.28				
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
< 著書・編著書 >							
『精神医療87:多機能型精神科診療所を考える』	共著	2017年7月	批評社、「多機能型精神科診療所を考える 地域包括ケアの未来像」を分担執筆	古屋龍太・高木俊介責任編集、他に福田祐典・窪田彰・大嶋正浩・半田文穂・木村尚美・金杉和夫・西隈亜紀・高島眞澄・門屋充郎ら執筆	3-7		
『精神医療89:精神科デイケアの行方』	共著	2018年1月	批評社、「精神科デイケアはどこに向かうのか 診療報酬の減算化と障害福祉サービスとの競合・再編の中で」を執筆	古屋龍太・近田真美子責任編集、他に浅野弘毅・五十嵐良雄・大木洋子・肥田裕久・山崎勢津子・辻貴司・高尾由美子・生島直人・浜中利保・原敬造ら執筆	3-9		
『精神保健福祉士シリーズ第11巻:精神保健福祉援助実習(第2版)』	共著	2018年1月	弘文堂、第1章「精神保健福祉援助実習の概要」を分担執筆	福祉臨床シリーズ編集委員会編、河合美子責任編集(作成した教科書の項に同じ)	1-16		
< 研究論文・研究ノート >							
地域移行支援において市町村が担うべきこと～埼玉県市町村を対象としたアンケート・インタビュー調査から	共著	2018年2月	病院・地域精神医学、60巻2号	小船伊純・古屋龍太	55-58		
通院以外に社会参加の場を持たない方々への関わり～クリニックにおける精神保健福祉士の実践	共著	2018年2月	病院・地域精神医学、60巻2号	富沢一洋・古屋龍太	77-80		

< 調査・研究報告書 >					
分担研究報告書「地域における精神障害者の人権確保に関する研究 精神障害者に対する地域のまなざしと専門職の構えを中心に」	共著	2018年3月	厚生労働行政推進調査事業費補助金障害者政策総合研究事業(精神障害分野)「地域のストレスを活かした精神保健医療改革プロセスの明確化に関する研究」平成27-29年度総括研究報告書(研究代表者:竹島正)	古屋龍太・矢野香・松川靖・中越章乃	73-83
「精神障害者の地域移行を促進する多職種連携によるクラウドシステムの構築と活用:効果のある病院・地域統合型退院促進・地域定着支援プログラム実施マニュアル&ガイドライン」	共著	2018年3月	文部科学省平成27年度科学研究費補助金基盤研究(C)、「精神障害者の地域移行を促進する多職種連携によるクラウドシステムの構築と活用」の総括成果物、第1部第1章「本実施マニュアルが目ざすもの～プログラムゴール、基本理念と活用方法の概要」第2章「効果モデルの効果的援助要素に基づくプログラムの実施方法、進め方」第3部第1章「効果モデル・実施マニュアル・ガイドラインとは?」を分担執筆、第3部の資料編を編集	効果のある退院促進・地域定着支援プログラムのあり方研究会(代表:古屋龍太)編、古屋龍太・高野悟史・中越章乃・瀧本里香・古明地さおり・古屋喜代子・山下眞史・費川信幸・岩見祐亮・大嶋巖・興津純・大石信弘・酒本知美	8-9 21-69 86-88 155-187
< 翻訳 >					
< その他の執筆活動 >					
国家の意志と精神保健福祉士のポジションメンタルヘルス戦略システムの調整装置としてのPSW(2)	単著	2017年4月	精神医療(第4次)、通巻86号	古屋龍太	112-119
多機能型診療所の可能性～クライアントの「自己決定」を支援する:シンポジウム趣旨	共著	2017年6月	第17回日本外来精神医療学会プログラム・抄録集	知名純子・古屋龍太	56
「Eクリニック問題」が提起したソーシャルワークの在り方 多機能型診療所の可能性と陥穽をめぐる課題	単著	2017年6月	第17回日本外来精神医療学会プログラム・抄録集	古屋龍太	57
専門職大学院フォーラム～卒後の実践報告会:専門職大学院で得られるもの2017	共著	2017年6月	社大福祉フォーラム2017(第56回日本社会事業大学社会福祉研究大会)報告資料集	古屋龍太・鶴岡浩樹・大野佳子・上野陽弘・喜多濃定人・小河泰宏	10-11
「福祉マネジメント実践研究2016」の刊行にあたり	単著	2017年6月	日本社会事業大学専門職大学院実践研究報告書・福祉マネジメント実践研究2016	古屋龍太	1
国家の意志と精神保健福祉士のポジションメンタルヘルス戦略システムの調整装置としてのPSW(3)	単著	2017年7月	精神医療(第4次)、通巻87号	古屋龍太	112-119
多機能型精神科診療所を考える 地域包括ケアの未来像	単著	2017年7月	精神医療(第4次)、通巻87号	古屋龍太	3-7
機関誌刷新特別企画座談会:機関誌編集を通して見る精神保健福祉士	共著	2017年7月	精神保健福祉、48巻2号	石川到覚・柏木一恵・川口真知子・古屋龍太・松本すみ子・渡部裕一・洗成子	139-148
ソーシャルワーク実践の可視化を考える 精神保健福祉士の可視化の試みを中心に	単著	2017年9月	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会/第16回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	古屋龍太	20
児童心理治療施設におけるRSCライフヒストリーアプローチ～ライフストーリーの再構成と施設退所後の子どもの語りから見えてくるもの～	共著	2017年9月	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会/第16回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	上野陽弘・古屋龍太	93

「精神保健福祉士業務指針」の普及啓発に向けた課題の検証 ～業務指針研修におけるアンケート結果からの考察～	共著	2017年9月	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂元竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太	109
「精神保健福祉士業務指針」講師養成におけるプログラム開発 ～デモンストレーションを活用した演習方法に焦点をあてて～	共著	2017年9月	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	鈴木あおい・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂元竜治・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太	110
学校・教育分野における精神保健福祉士の業務特性と業務指針 第2報 ～スクールソーシャルワークの業務における調査結果からの報告～	共著	2017年9月	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会抄録集	岡本亮子・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・栗原活雄・坂元竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太・岩永靖・下田学・名城健二・藤澤茜・山本操里	97
地域包括ケア時代に精神科デイケアは生き残れるか 障害福祉サービス事業所との差異と協働	単著	2017年10月	デイケア実践研究、21巻1号	古屋龍太	67-71
長期入院患者の退院促進・地域定着のための支援戦略ガイドラインの試行～病院・地域統合型支援マニュアルをベースとした圏域体制構築に向けて～	共著	2017年11月	第60回日本病院・地域精神医学会総会抄録集	古屋龍太・高野悟史・中越章乃・古明地さおり・古屋喜代子	112
精神科長期入院者の効果的退院促進・地域定着支援モデル実践ガイドラインの検討 統合支援チームの試行評価調査から	共著	2017年11月	日本精神障害者リハビリテーション学会第25回大会抄録集	高野悟史・古屋龍太・大島嶺・中越章乃・瀧本里香・山下眞史	227
精神科デイケアはどこに向かうのか 診療報酬の減算化と障害福祉サービスとの競合・再編の中で	単著	2018年1月	精神医療(第4次)、通巻89号	古屋龍太	3-9
ソーシャルワーク実践の可視化を考える 精神保健福祉士の可視化の試みを中心に	単著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	古屋龍太	9-15
ソーシャルワークの実践力を可視化する～ 地域をグランドデザインするために	共著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	関健久・中嶋康晴・門屋充郎・平則男・古屋龍太	16-23
「精神保健福祉士業務指針」の普及啓発に向けた課題の検証 ～業務指針研修におけるアンケート結果からの考察～	共著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂元竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太	118
学校・教育分野における精神保健福祉士の業務特性と業務指針 第2報 ～スクールソーシャルワークの業務における調査結果からの報告～	共著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	岡本亮子・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・栗原活雄・坂元竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太・岩永靖・下田学・名城健二・藤澤茜・山本操里	106
「精神保健福祉士業務指針」講師養成におけるプログラム開発 ～デモンストレーションを活用した演習方法に焦点をあてて～	共著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	鈴木あおい・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂元竜治・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太	119
児童心理治療施設におけるRSCライフストーリーアプローチ ～ライフストーリーの再構成と施設退所後の子どもの語りから見えてくるもの～	共著	2018年1月	精神保健福祉、49巻1号	上野陽弘・古屋龍太	102
医療機関でソーシャルワーカーが直面するコンフリクトとジレンマ グループスーパービジョンで示されたMSWのポジション	単著	2018年3月	医療社会事業従事者講習会報告書No.34「医療ソーシャルワークの解決技法」平成29年度、東京都福祉保健局	古屋龍太	7-12
ひとりの「PSW」として	単著	2018年3月	公益社団法人日本精神保健福祉士協会広報誌「PSW通信」213号、巻頭「視点」	古屋龍太	1
嘘はないか？	単著	2018年3月	2017年度精神保健福祉援助実習報告書、日本社会事業大学社会福祉学部精神保健福祉士課程	古屋龍太	103

学会等および社会における主な活動	
< 学会報告 >	
「Eクリニック問題」が提起したソーシャルワークの在り方 多機能型診療所の可能性と陥穽をめぐる課題	古屋龍太、第17回日本外来精神医療学会 シンポジウム1「多機能型診療所の可能性～クライエントの「自己決定」を支援する」シンポジウム座長 + シンポジスト、龍谷大学深草キャンパス(京都市)、2017.6.10
専門職大学院フォーラム～卒後の実践報告会：専門職大学院で得られるもの2017	古屋龍太・鶴岡浩樹・大野佳子・上野陽弘・喜多濃定人・小川泰宏、社大福祉フォーラム2017(第56回日本社会事業大学社会福祉研究大会)、清瀬市、2017.6.24
ソーシャルワークの実践力を可視化する～地域をグランドデザインするために	門屋充郎・中嶋康晴・関健久・平則男・古屋龍太、シンポジウム座長、第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会、大阪国際会議場ホール(大阪市)、2017.9.15
「精神保健福祉士業務指針」講師養成におけるプログラム開発 ～デモンストレーションを活用した演習方法に焦点をあてて～	鈴木あおい・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂入竜治・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太、第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会分科会2 - 、大阪国際会議場ホール(大阪市)、2017.9.15
「精神保健福祉士業務指針」の普及啓発に向けた課題の検証 ～業務指針研修におけるアンケート結果からの考察～	赤畑淳・浅沼充志・岡本亮子・栗原活雄・坂入竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太、第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会分科会2 - 、大阪国際会議場ホール(大阪市)、2017.9.15
学校・教育分野における精神保健福祉士の業務特性と業務指針 第2報 ～スクールソーシャルワークの業務における調査結果からの報告～	岡本亮子・岩本操・赤畑淳・浅沼充志・栗原活雄・坂入竜治・鈴木あおい・古市尚志・渡辺由美子・古屋龍太・岩永靖・下田学・名城健二・藤澤茜・山本操里、第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会分科会2 - 、大阪国際会議場ホール(大阪市)、2017.9.16
児童心理治療施設におけるRSCライフヒストリーアプローチ ～ライフヒストリーの再構成と施設退所後の子どもの語りから見てくるもの～	上野陽弘・古屋龍太、第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会分科会2 - 、大阪国際会議場ホール(大阪市)、2017.9.16
長期入院患者の退院促進・地域定着のための支援戦略ガイドラインの試行～病院・地域統合型支援マニュアルをベースとした圏域体制構築に向けて～	古屋龍太・高野悟史・中越章乃・古明地さおり・古屋喜代子、第60回日本病院・地域精神医学会総会 -E2 交流コーナー -、松本市まつもと市民芸術館、2017.11.4
精神科長期入院者の効果的退院促進・地域定着支援モデル実践ガイドラインの検討 統合支援チームの試行評価調査から	高野悟史・古屋龍太・大島巖・中越章乃・瀧本里香・山下真史、日本精神障害者リハビリテーション学会第25回大会 ポスター発表、久留米市、2017.11.
< 講演活動 >	
国家資格化から20年～精神保健福祉士の現在・過去・未来	京都精神保健福祉士協会第17回総会記念講演、ハートピア京都、2017.5.28
職員が対応に疲弊している利用者の事例検討	特定非営利活動法人ミュー職員研修会、ライフサポートMEW、武蔵野市、2017.8.9
ソーシャルワーク実践の可視化を考える 精神保健福祉士の可視化の試みを中心に	第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 / 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会・基調講演、大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)ホール(大阪市)、2017.9.15
精神保健福祉論～我が国の精神科医療と精神保健福祉の変遷	日本医療マネジメント学会 2017年度医療福祉連携講習会、日本医科大学講堂、文京区、2017.10.15
地域移行支援論～精神科長期入院患者の退院支援の実践と課題～	日本医療マネジメント学会 2017年度医療福祉連携講習会、日本医科大学講堂、文京区、2017.10.15
精神疾患を抱える方へのかかわり方	北区健康福祉部高齢福祉課主催平成29年度介護支援専門員研修、北とびあ飛鳥ホール、北区、2017.10.16
相談支援の基本姿勢、ケアマネジメント概論、ケアマネジメントの実践に関する講義	平成28年度世田谷区相談支援従事者初任者研修(第2日目)、世田谷区総合福祉センター、2017.10.20
ケアマネジメントの実践に関する講義	平成28年度世田谷区相談支援従事者初任者研修(第3日目)、世田谷区総合福祉センター、2017.10.23
実践で役立つアセスメント面接手法～対応の難しい方へのかかわり	渋谷区地域包括支援センター学習会、渋谷区商工会館、渋谷区、2017.10.27
相談支援事業とソーシャルワーク～ストレスモデルのケアマネジメントの考え方～	クボタ心理福祉研究所第27回地域精神保健講座、錦糸町小ホール、墨田区、2017.11.10
精神障がい基礎知識～特性の理解とかかわりを学ぶ	板橋区介護職員向け研修、板橋区おとしり保健福祉センター、板橋区、2017.11.22
日本の精神科医療と精神科診療所～過去・現在・未来を考える	医療法人弥生会第5木曜日勉強会特別講演会、熊谷神経クリニック、熊谷市、2017.11.30
精神障がいのある方への相談支援～自らの面接を振り返り、アセスメント力をつける～	名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター、名古屋市社会福祉施設職員研修、名古屋市、2017.12.11

発達障害者支援におけるかかわり	特定非営利活動法人地域生活サポートまいんど職員研修会、地域生活サポートセンターとらいむ、鎌倉市、2018.3.1
精神疾患のある方への対応～特性を理解しケアマネジメントに活かす	小平市ケアプラン研修、社会福祉法人小平市社会福祉協議会主催、小平市社会福祉会館小ホール、小平市、2018.3.12
精神疾患に関する事例検討	平成29年度介護支援専門員研修、北とびあ飛鳥ホール、北区、2018.3.13
地域での生活を支えるもの～これからの共生参加型福祉のイメージ～	特定非営利活動法人トルポケット NPO法人化10周年地域福祉講演会、West53rd日本館、中野区、2018.3.21
< 所属学会 >	
日本ケア学会	副理事長(2014.10.19～現在) 理事・評議員(2008.9.19～現在) 組織委員長(2008.2.1～現在) Eクリニック問題調査委員長(2014.12.26～現在)
日本病院・地域精神医学会	「病院・地域精神医学」編集委員会、査読委員(2004.4.1～現在) 評議員選挙管理委員長(2008.11.1～現在)
日本精神障害者リハビリテーション学会	会員(1996.4～現在)
日本精神保健福祉士協会	理事(2012.4.1～現在) 精神保健福祉士業務指針作成委員会、助言者(2014.7～現在) 医療グループによる患者困り込み問題等に係る調査特別委員会、委員(2015.6～現在)
日本臨床心理学会	会員(1982.4.1～現在)
日本社会事業大学社会福祉学会	評議員(2009.6～現在) 事務局次長(2014.7～現在)「社会事業研究」編集委員
日本ソーシャルワーク学会	会員(2015.8.24～現在)
日本精神保健福祉学会	会員(2015.6.～現在)
東京精神保健福祉士協会	会員(1992.4.1～現在)
< 社会的活動 >	
東京都	障害者介護給付費等不服審査会、委員(2007.5.25～現在)
社会福祉法人あゆみ	第三者委員(2013.4.1～現在)
社会福祉法人嬉泉	評議員選任・解任委員(2017.1.12～現在)
千葉保護観察所	覚せい剤事犯者処遇プログラムスーパーバイザー(2013.4～現在)
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター	医療型障害児入所施設サービス及び療養介護サービス利用にかかる苦情受付委員会、第三者委員(2016.1.4～現在)
図書出版批評社	「精神医療」編集委員会、委員(2008.12.1～現在)
弘文堂	福祉臨床シリーズ編集委員会、委員(2010.4.1～現在)
一般社団法人地域共生研究所	代表理事(2015.5～現在)
精神医療国家賠償請求訴訟研究会	事務局長(2017.4～現在)
はらまち九条の会	会員(2013.4.1～現在)
大阪精神医療人権センター	会員(2017.8～現在)
東京医療社会福祉協会	グループスーパービジョン(グループA)スーパーバイザー(2016.6～現在)
認定社会福祉士認証・認定機構	認定スーパーバイザー(2014.4.1～現在)